

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	みらスタティーンズ・丸亀北教室		
○保護者評価実施期間	2025年3月8日 ～ 2025年4月6日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	46 (回答者数)	27
○従業者評価実施期間	2025年3月8日 ～ 2025年4月6日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6 (回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年9月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	⑨⑩ 毎回各利用者を担当する指導員を決めてその日の支援内容を考えている。曜日で活動(する事)を決めているとお互いの共通認識の元で進めることができています。	・保護者の要望を聞いて支援計画に反映している ・担当指導員が固定化しないように配慮している ・前回の記録と個別支援計画を確認した上で支援内容を考えている ・資格取得など目標を本人と相談して決めてそれに向けて支援している ・前回の活動で継続性のあるものは職員間で共有して進めている	・高校生には卒業後を見据えた目標設定をしていく ・効果があった支援内容を共有する ・作業プログラムを充実させる ・今日の担当を早く決めて支援に向けての準備の時間を取る ・個別に資格取得の年間計画を立てる
2	⑭ 毎月のみらスタ☆通信、HUGでの毎日のサービス提供記録、プログラム時の活動記録等を発信し、家族様が閲覧できるようにしている。	・課題となっているところの改善が見られたらサービス提供記録に残すようにしている。 ・保護者が気になっている点でサービス提供記録に残している ・活動記録は写真を入れて内容がわかりやすいようにしている	・活動記録を読んでもらえるように保護者に声掛け、アプリの使用を勧める ・活動記録とサービス提供記録を翌日12時までに公開する ・ブログでパソコン活動(検定・eスポーツ)を発信する
4	⑬ 長期休みにはプログラムで職場体験を実施している。引きこもり気味(不登校気味)の利用者には利用希望時間に合わせて柔軟に対応している。	・職場体験では就職の可能性がある地元企業をお願いしている ・引きこもり気味の利用者には座席の配慮をしている ・学校を休んでいる利用者には希望時間に合わせて送迎に行っている	・企業から高卒向け求人を提供してもらう ・利用者にどんな業種の会社で職場体験に行きたいか要望を聞く ・不登校の利用者の学校との連携を取る

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	③ トイレが男女兼用1か所しかなく狭い。トイレや玄関に手すり等がないので身体が不自由な方には使用しにくい。	・トイレの床面積が狭い ・トイレ内に固定されていない物品があり不安定	・玄関に手すりがつけられるか検討する ・利用者へ使いにくさをヒアリングする ・トイレ内に置く物を倒れないように固定する。利用者が当たらない位置に場所を変更する ・身体が不自由な利用者には椅子を出して靴の着脱をしやすくする
2	⑮ お迎えに来られる保護者に今日の様子を伝えられている人と伝えられていない人がいる。	・対応する職員が今日の様子を伝える準備ができていない ・担当がお迎え時に不在にしている	・担当がお迎え時に在籍するようにし様子を伝える ・保護者対応のロープレを社内でする
3	⑯～⑳ 子育てに関する助言について、助言がほしい人を把握できておらず、こちらからの発信はできていない。	・相談の申し入れができるようになっていない。保護者側もどう相談したらいいかわからない ・育児の経験のない職員は助言がなかなかできない	・保護者の方からまず聞き取りをして保護者との信頼関係を構築する ・保護者の方へは名前を呼んで挨拶をする ・家庭での様子などこちらから質問をする